



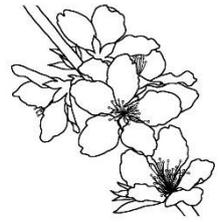
KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

山梨県 桃の会

出会う、つながる、わかちあう

会報第19号

2016年4月発行



●3月例会レポート

「聴いてみよう、話してみよう」～当事者の方たちと親たちとの対話～

3人の当事者の方と親たちの双方から、4つのテーマでお互いに言いたいことを出し合ってみました。

【やってほしいこと】当事者からは「辛抱強く見守ってほしい」という1項目だけに対して、親からは「自立してほしい」「話しがしたい」「室内をきれいに」など31項目にのぼりました。

【やめてほしいこと】当事者から「いい子と決めつけないで」「子供を所有物だと思ってほしくない」「普通を求めないで」「出来るだけ悲しまないでほしい」「周りの同年代の人と比較しないでほしい」など、メッセージが増えました。親からは「アルコール・たばこ」「すぐにイライラすること」「昼夜逆転」など10項目でした。

【感謝すること】当事者の方全員からは「生活を支えてくれていることへ感謝の気持ちと共に申し訳ないという気持ちがある」ことがわかりました。「何年もの間見捨てないでいてくれた。両親だから出来ること」など、親の存在の大切さを感じる内容でした。親からは「生きていること」「家の手伝い」「親を育ててくれた」など9項目でした。

【聞いてみたいこと】当事者から「引きこもっている家族に何か情報を届けていますか」という1項目 親からは「聞きたい事 沢山あるしかし今は見守るだけ」何を考えているのか 何をやりたいのか知りたい」「引きこもりが治ったきっかけは?」「外出して美味しいものを食べたり美しい景色を見たくないですか?」という親の思いが溢れたメッセージもありました。

今回は会話での十分なやり取りは出来ませんでした。親も当事者も素直で率直な気持ちが出せた集まりになり、お互いの心にメッセージが届いたのではないかと思います。参加頂きました皆様には感謝しお礼を申し上げます。有り難うございました。
(レポート Sさん)



●3/19 ミニグループトークを行いました。

今回で2回目の発達障害を取り上げました。周りの理解が得られないために引き起こされる二次的障害に苦しむ人が多い中、障害の内容や程度が違うそれぞれの特性をどのように理解し対応していくのか、ということテーマに話しました。パニックになった時、人との関係の持ち方、日常的に直面している問題などを出し合い、本人に負担を与えない適切な対応を模索しました。「いつ、どこで、何を、どのように、どうする、次は」という6つの情報で行動の見通しを示すことと、家族との信頼関係の構築はとても重要であることを確認しました。明確な線引きができない発達障害の理解を少しずつ深めていきたいと思えます。
(会長 篠原)

4月より新年度の年会費を集めます。

年会費は今年4月1日から来年3月31日までの分として一家族で3,000円です。4月以降の月例会にて集金させていただきます。年会費を収められた方には、月例会への参加がなくても年度内の会報を郵送いたします。山梨県桃の会は皆様の会費により運営を行っています。ご協力をお願い致します。

🍎 山梨県桃の会 4月例会のご案内 🍎

【日時】 4月16日(土) 13:30 ~ 16:30

【場所】 山梨県福祉プラザ 4F 会議室

甲府市北新1-2-12

駐車場は台数に限りがあります。

【参加費】 家族で1,000円(当事者は無料)

【内容】 ①講演「親子関係の見直しから訪問支援の流れまで」

講師 鈴木美登里さん

講師紹介：NPO 法人「名古屋オレンジの会」理事、KHJ 支部長、社会福祉士。小中高校時代不登校。ご自身の経験を活かした不登校支援、引きこもり支援、訪問支援など20年の実績がある。



②グループトーク(小グループになり、思いを語り合きましょう)



【当事者スペース】 4月16日(土) 13:30~16:30

福祉プラザ1階 パソコン室で行います。どうぞお出かけください。



次回ミニグループトークのご案内

申し込み不要、無料です。お気軽にご参加ください。

今月は「発達障害の特性と対応について」というテーマで話し合います。

【日時】 4月24日(日) 10:00 ~ 12:00

【場所】 山梨県福祉プラザ 4F 第一会議室

<役員交代のお知らせ>

4月より副会長が佐野孝枝から大塩美千子に交代になりました。(敬称略)



【お問合せ】

山梨県桃の会会長 篠原博子

TEL・FAX(0554)66-4073

(090)6190-8677

<今後の活動予定>

	月例会	ミニトーク
5月	22日(日)	29日(日)
6月	19日(日)	26日(日)